

# （仮称）光が丘地区複合施設 整備プランの考え方について

---

# 複合施設を検討するにあたっての考え方

## 【方針（R4.8の基本構想方針より抜粋したもの）】

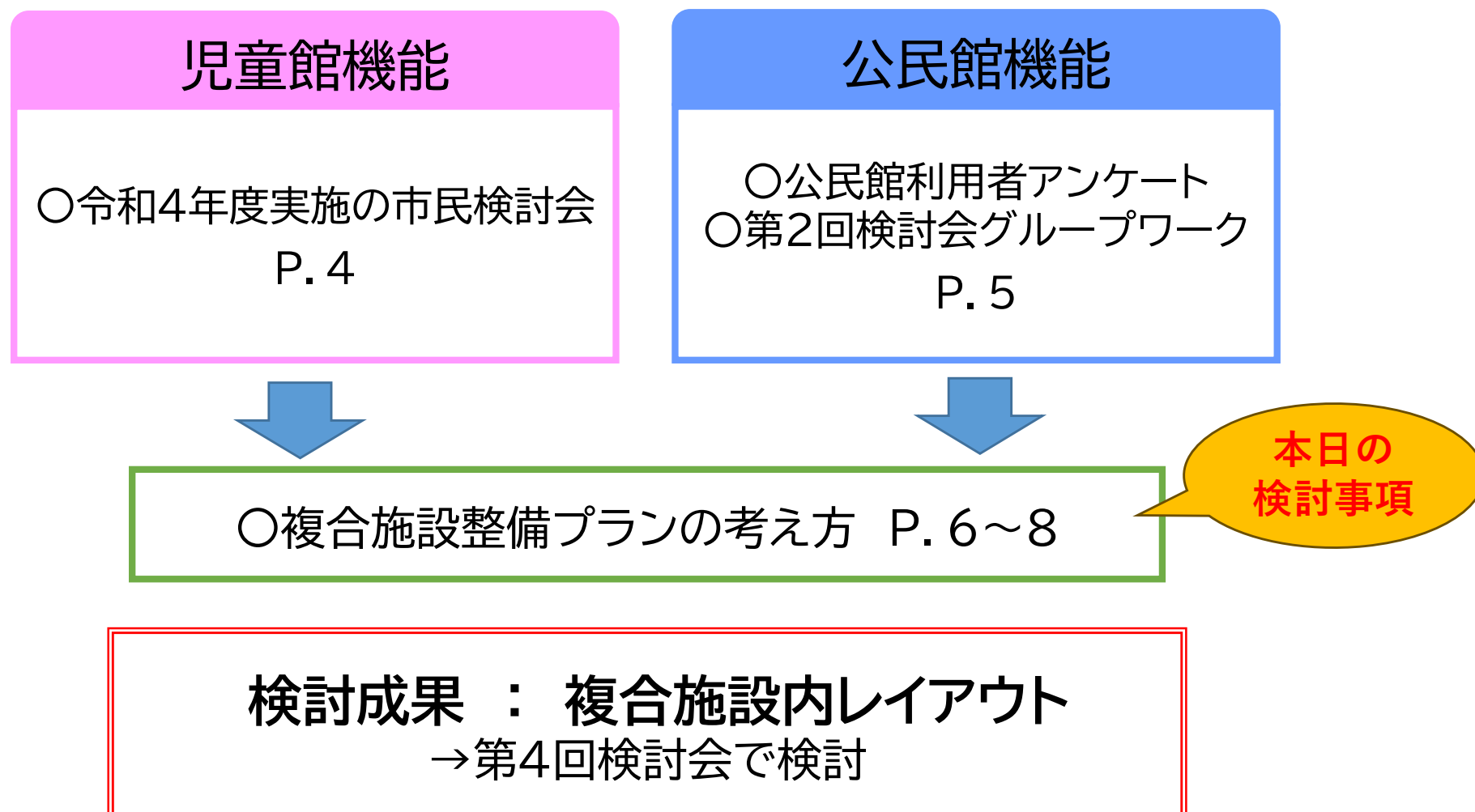
- 地域とともに子どもが安心して楽しく学び、遊べる場所を確保することで、子どもを育む拠点となる施設
- 各世代が活躍でき、地域間や世代間が緩やかに繋がることのできる施設

## 【複合施設のコンセプト】

- 各機能の目的を尊重しつつ、時代のニーズに合った空間  
⇒これまでの公民館利用者や児童館利用者も利用しやすくする。
- こども・若者と地域の人々が交流し、緩やかにつながることのできる共有の空間  
⇒新たな事業やコミュニケーションを誘発する。
- 幼児から若者までが気軽に立ち寄り、交流しやすい空間  
⇒新たな利用者を獲得することで活性化を図る。
- 隣接する保育園・陽光園利用者との連携しやすい空間  
⇒保護者等の居場所となることも期待する。

# 本日の検討内容

令和4年度実施の市民検討会の検討成果や、公民館利用者へのアンケート、第2回検討会で実施したグループワークでの御意見等を踏まえて、複合施設整備プランの考え方について検討します。



# 令和4年度実施の市民検討会の検討成果

令和4年度に実施した「光が丘地区公共施設再編に向けた市民検討会」での検討成果について再確認します。

## ○ 地域・子ども活動機能

**を複合施設に整備**

学校が担ってきた地域コミュニティの場としての役割や子ども・若者を育む拠点として、市民検討会等の成果を踏まえ、次の機能を想定しています。また、市民活動だけではなく、療育センター陽光園や保育園の利用者との共有や連携を図る場としても活用します。

機能の概要	諸室等
・図書室を設置します。なお、隣接する公民館の図書室機能の統合について検討します。また、居心地よく感じられ、読書以外の活動も支える場を確保します。	滞在型図書室
・子どもが学べる場と地域が支える場を創出します。 ・地域とともに子どもが安心して楽しく学び、遊ぶことができる場を創出します。 ・小さな子どもがいる家族も、心置きなく楽しめるように親同士、子ども同士の繋がる拠点を確保します。	保育室・遊戯室
・地域オーケストラ等の音楽活動ができ、思いっきり大声を出すことができる活動の場を確保します。	防音多目的室
・多世代で利用でき、子ども食堂の事業を行うなど、食育にも活用される子どもが安心して利用できる場を確保します。	調理室・ランチルーム
・既存ストックを最大限活用して、広い室内空間や、雨の日でも活動できる利点を生かして、子どもや地域活動の場を確保します。 ・住宅に近接しているため、防音・空調機能の導入を検討し、住宅地へ配慮した機能とします。	体育館
・既存の学校開放での活動の状況を踏まえながら、ボール遊びなど、「あそび」を中心に考えるスポーツ（小規模、個人）の場としての機能を確保します。また、物理的な仕切り等は設けず、スポーツ以外にも様々な活動ができる空間を確保します。 ・スポーツなどの活発な活動の場だけではなく、様々なシーンを想定して、やすらぐ場も確保します。 ・砂ぼこりに対する周辺住宅への配慮をするため、散水機能を維持するとともに、活動に併せて、一部を芝生とするなど用途に応じた場を確保します。	グラウンド、くすの木周辺等

※ 今後の検討・設計作業において、導入する機能は変更になることがあります。

# 公民館諸室に係る主な意見

アンケートやグループワークでの主な意見を次のとおり整理します。（意見の詳細は、資料3（別紙）のとおりに。）

諸室	意見	諸室	意見
大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>大会議室を今よりもできるだけ広く。</u></li> <li>・ ステージが移動式であればよい。</li> </ul>	事務室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>事務室からロビーが一望できるとよい</u></li> <li>・ <u>公民館、児童館、地区連、社協が入れるスペースが必要</u></li> </ul>
和室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 和室に椅子があるとよい。</li> <li>・ ステージは不要</li> <li>・ <u>和室はなくてもよいが、多目的室があるとよい。</u></li> <li>・ ストレッチなどができるよう外履きを履き替えるか、土足禁止の部屋</li> </ul>	図書室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 読み聞かせコーナーが欲しい</li> <li>・ <u>1階に配置</u></li> <li>・ 静かに勉強できるスペース</li> </ul>
コミュニティ室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 椅子、テーブル準備片付けがない部屋</li> <li>・ 音漏れが気になるので防音性を高めてほしい。</li> </ul>	料理実習室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多目的に使えるほうがよい。</li> </ul>
ホール等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交流ラウンジはとてもよいと思う。</li> <li>・ <u>フリースペースを利用しやすいところに作りたい。</u></li> <li>・ <u>見通しの良い空間</u></li> <li>・ 予約なしで簡単な打合せスペースがあるとよい。</li> </ul>	小会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 長机の出し入れ、移動不要</li> <li>・ 会議、実習ができる部屋</li> </ul>
		茶室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>茶室は作ってほしい。</u></li> </ul>
		テラス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 屋上の活用をしたい。</li> <li>・ 屋上スペースも使用できると嬉しい。天体観測</li> </ul>
		その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公民館の廻りにベンチや災害用かまどの設置</li> <li>・ 外で元気に過ごせる場所</li> <li>・ 外倉庫</li> </ul>

○複合施設内のレイアウトに影響する意見を赤字で記載

# (仮称) 光が丘地区複合施設の整備プラン考え方 (案)

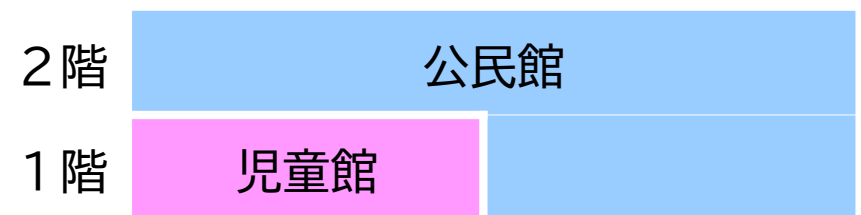
## ■ 複合施設の建物の条件

- 施設の規模は延床面積1, 800㎡を目安に検討を行います。また、各機能の規模は、現光が丘公民館、市内の児童館の平均的な規模を目安に検討を行います。
- 最高高さ制限（10m）を考慮し、総2階建てで検討します。
- 児童館機能は用途制限により600㎡以下とします。用途規制、開館時間や履物（土足、下足）の違い等から児童館機能部分と公民館機能部分は区画し、独立して運用可能な形態とします。

## ■ 複合施設の階層配置

- 児童館機能は、用途制限やグラウンドとの連携を図るため、1階に配置します。
- 公民館機能は、児童館機能を除いた1階と2階に配置します。また、第2回検討会で多かった御意見を踏まえ、図書室は1階に配置します。

### 【複合施設階層イメージ】



# (仮称) 光が丘地区複合施設整備プランの考え方 (案)

## ■ 複合施設の主な諸室 (案)

1 階

児童館機能の各諸室や、公民館事務室、図書室、フリースペースなど、管理機能や多世代の利用を想定する諸室等で構成します。

機能	主な諸室名	主な用途等
児童館	遊戯室	児童等の遊戯スペース
	保育室	遊戯室の一部に設置。乳幼児の遊戯スペースのほか、公民館事業での保育場所として利用
	図書コーナー	遊戯室に近接して配置し、館内で閲覧する幼児書、児童書等を配架
	防音遊戯室	日中は思いっきり大声を出することができる遊戯室として利用し、夜間は地域オーケストラ等の音楽活動の場として専用貸出しを実施します。
	フリースペース	児童が予約なしで勉強や読書などに使うことができる専用のスペース
	事務室	児童館職員の執務室
	トイレ	児童用トイレ及び多目的トイレを設置します。
公民館	滞在型図書室	学習や読書ができるスペース、読み聞かせコーナー等を備え、居心地よく感じられる場を確保します。
	事務室	公民館、地区連、社協職員の執務室とします。
	給湯、授乳室	子どもの利用が増えることが想定されるため、授乳室を設置します。（給湯は一般利用可能）



# (仮称) 光が丘地区複合施設整備プランの考え方 (案)

## 2階

公民館機能の貸室とフリースペースで構成します。フリースペースは、子ども食堂時等におけるランチスペースとしての利用も想定します。

機能	主な諸室名	主な用途等
公民館	大会議室	各種会議などに利用。放送室の撤去や可動式ステージの配置等により、有効面積の拡大を図ります。また、防音性能を向上し、鏡を設置します。
	小会議室	少人数の打ち合わせや学習活動に利用。現状と同程度の面積を確保します。
	コミュニティ室	会議や音楽活動などに利用。現状と同程度の面積を確保し、防音性能を向上します。
	多目的室	会議やダンス、体操などに利用（下足）。防音性能を向上し、鏡を設置します。
	料理実習室	調理活動や、子ども食堂の事業などの場として利用。調理台は現状どおり壁付けとすることや、フリースペースと可動式間仕切りで仕切ることにより、多目的な利用に配慮します。
	和室	畳が必要な活動に利用（下足）。現状の茶室と同程度の面積を確保します。

## 1階／2階

機能	主な諸室名	主な用途等
公民館	フリースペース	予約なしでの簡単な打合せや、料理実習室に隣接した箇所は子ども食堂でのランチスペースなどに利用できるスペースとします。
	トイレ	大人用トイレ及び多目的トイレを各階に配置します。
	倉庫、収納	公民館備品等の倉庫を各階に配置します。